

「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(第 9 回)について

(国土交通省 政策統括官付)

国土交通省では、ICT を活用した歩行者の移動支援施策を一層推進し、今後の方向性について検討を行うため、平成 22 年 9 月より国土交通大臣政務官の主宰の下、「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(座長：坂村健 東京大学大学院情報学環教授)を設置し、議論を行っています。

この度、第 9 回勉強会が開催されましたので、ご紹介させていただきます。



第 9 回勉強会の様子

【第 9 回勉強会 (平成 25 年 2 月 21 日開催)について】

第 9 回勉強会では、多様な主体による情報提供を行っている事例をもとに、多様な主体による歩行者移動支援サービスの運営における課題やその対応などについて意見交換がなされました。また、現地での実証実験の取組みとして、今年度実施している群馬県渋川市(伊香保温泉)地区の事例を紹介し、そのサービスに対して意見交換していただきました。

歩行者移動支援サービスの運営については、データやアプリをどんどんオープンにして、さまざまな人たちがそれらを活用していく仕組みが有効であること。また、また、アプリ開発にはコンテスト方式を使った事例もあり、歩行者移動支援のサービスにおいても活用できる可能性が高い、等々の意見が出されました。

伊香保温泉における歩行者移動支援サービスの実証実験については、まちづくりにつながるサービスとしての観点やコスト抑制の観点に加え、サービス運営や技術的な課題などの指摘をいただきました。

なお、会議資料及び議事概要は、以下のホームページに掲載しています。

【「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」ホームページ】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_fr_000002.html

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付 TEL:03-5253-8794

ICT TOP ページ http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html